

袴田さん映画制作 12月に上映予定

静岡地裁の再審開始決定で釈放された袴田^{はかまだ}巖^{いわお}さん（七〇）の日常を追ったドキュメンタリー映画「袴田巖（仮題）」の制作発表が三十日、東京都千代田区の日本記者クラブであった。金^{キム}聖^{セン}雄^ウ監督（五二）が作品への思いを語り、袴田さんも同席した。完成は十一月で、十二月から上映される予定。

記者会見で金監督は「まだ、どんな映画になるかははっきりしないが、袴田さんの存在感が大きなメッセー^ジを発している。無実にもかかわらず、死刑囚のままであることを映画で伝えられれば」と話した。袴田さんの姉秀子さん（八二）は「着々と撮影されている。いい映画になるでしょう」と期待を寄せた。

撮影は昨年五月に開始。浜松市での買い物や散歩といった日常生活のほか、長

年にわたり拘束されたことによる拘禁反応で、精神が不安定になっている様子などを撮影した。

金監督は、一九六三年に埼玉県狭山市で女子高生が殺され、石川一雄さん（七〇）無期懲役が確定、仮釈放中^中が再審請求している「狭山事件」を題材にした映画「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」を二〇一三年に発表。ドキュメンタリー映画を中心に活躍している。